

## 今でしょ！！特別活動！！

名古屋市学校教育研究会  
特別活動研究部会長  
舟橋 弘



特別活動は、子どもの自治的能力や自主的態度を育て、望ましい人間関係を築き、いじめや不登校などに対する予防的役割を果たすなど、子どもの成長に欠かせない大切な教育活動です。この趣旨から、今年7月に、「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動(小学校編)」というリーフレットが、市内小学校にも2部ずつ配布されました。

文科省の、特活リーフレット刊行は18年ぶりとのことです。特活の充実で、「いじめの未然防止」「学力向上」「自己有用感」につながるとしており、内容が分かりやすく紹介されています。いじめ問題等に、全校で真剣に取り組む必要がある今こそ、リーフレットを活用し、特活を広めてください。国立教育政策研究所ウェブサイトからダウンロードできます。



## 明日から使える！！ 特別活動アイデアコーナー

係活動への子どもの意欲を長続きさせたいんだけど・・・？

### ズバリ！！ 話合いの時間の確保と活動の進捗や成果の可視化です！

係活動の時間を確保するのは、なかなか大変です。教師は授業を進めたい、休み時間は遊びたい子もいる・・・そんな時、**係給食会を週に1回くらい開いてみるのもよい方法です。**

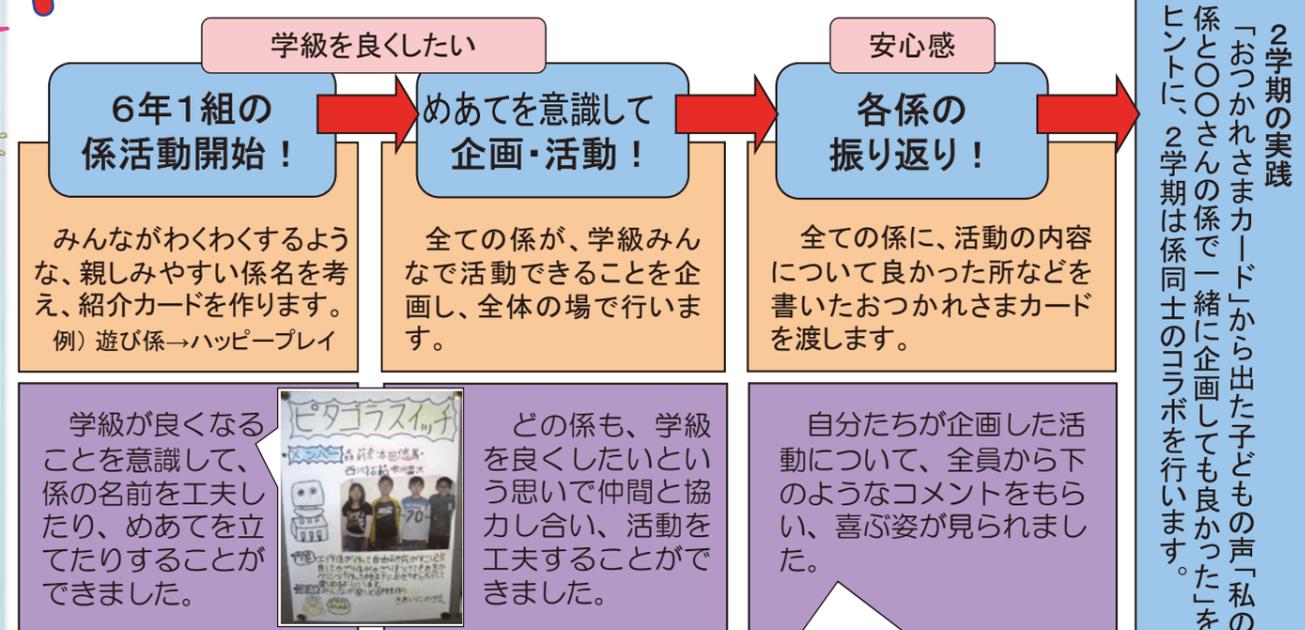
係活動の掲示は、メンバー紹介にとどまっていませんか？計画のポスターを掲示し、その進捗をシールなどで周りの子にも分かるようにすると、子どもの意欲は格段に上がります。

活動後に掲示することで、子どもたち自身が**活動の停滞を実感したり、達成感を味わったり**することができました。



こんな実践見つけ！

「学級を良くしたい」という自主的な気持ちや、学級の一員としての「安心感」がもてるように、係活動を行いました。  
正色小学校 實岡 拓 先生



学級が良くなることを意識して、係の名前を工夫したり、めあてを立てたりすることができました。

どの係も、学級を良くしたいという思いで仲間と協力し合い、活動を工夫することができました。

「学級を良くしたい」という自主的な気持ちをもたせたいと考え、実践を進めました。そうした思いをもつことで、児童は互いに協力し合い、学級全体が笑顔になりました。

また、「おつかれさまカード」をもらい、みんなから認められることで、学級の一員としての「安心感」をもてました。

(アニマルクラーブ) 係さんへ

良かった所	こうした方がいいと思った所
景品が、コイにえきをやることで、アニマルクラーブかできないので、いいと思う。	みんなに考えてもらって、3択がいいと思う。
(アニマルクラーブ) 係さんへのお願い	一言
ちがう問題をたくさんつくってください。	アスの紙一枚一枚に色ぬりがあったから、きれいだったよ！

( ) より

## 第2回中部地区特別活動研究協議会

～豊かな人間性を育てる特別活動～

### 講演

小学校段階からのキャリア教育  
講師：愛知教育大学 高綱 睦美先生



【キャリア教育】  
単に職業意識をもたせる教育ではなく、子どもが社会人になるまでに基盤となる能力や態度を養うための教育

「将来の生活にどのように結びつか」というキャリア教育の視点をもって日々の教育活動を行うことが大切です。そうすることで、子どもたちが社会に出る頃をイメージできるようになります。

#### 【具体的な実践例】

- 小学校・・・「身近な大人の思いに触れる活動」「係活動での役割の意識化」「認め合い活動での自己肯定感の向上」など
- 中学校・・・「将来のことを考え、学ぶ目的を自覚させる活動」「職場体験を通して社会での役割や働く人の思いに触れる活動」など

### 実践提案

中部で活躍する先生方の実践を紹介！

- 諏訪小学校 河田智嗣先生より  
「個性を認め合うことができる集会活動」【小5】の実践
- 戸笠小学校 上川高史先生より  
「自信をもち、互いを高め合う活動」【小6】の実践
- 八社小学校 末永裕介先生より  
「話し合いを中心に据えた代表委員会活動」【代表委員会】の実践
- 楠中学校 小崎彰先生より  
「ドリームマップを活用したキャリア教育」【中1】の実践

話し合い活動を重視し、振り返りを次の活動に生かす実践が多く発表されました。

キーワードは  
**話し合い活動！  
キャリア教育！**

### ビデオ講座

ビデオから学級会を学ぼう！  
学級会をよりよく進めるために大切にすることを参加者全員で検討しました。



吉根小学校 田村幸久先生の学級会(小5)  
ポイント 「出し合う」→「比べ合う」→「まとめる」の流れで話し合うことで、「折り合いをつける力」「人の意見を共感的に聞く力」などが育ちます。

当知小学校 今城英康先生の学級会(小6)  
ポイント 教師は、「学級の雰囲気作り」「子どもたちの観察」「半歩下がる」等に気を配って支援することが大切です。



豊正中学校 武市昌貴依先生の学級会(中2)  
ポイント 友達から認められるなどの「普段からのよりよい人間関係作り」や前向きに話し合うための「前向きスイッチ」「OKワード」などの「ルールの工夫と徹底」が必要です。